

なますて

नमस्ते

※「なますて」とは… インドのあいさつで「おはよう」や「こんにちは」の意味で使われます。我々の称える「南無」の語源とも言われています。



故 永六輔さんを偲んで

昨年7月7日、享年83歳で亡くなられた永六輔さん。永さんには生前大変お世話になりました。初めておいで頂いたのは、国際障害者年(1981年 昭和56年)、石鳥谷の福祉関係の人たちやボランティアのみなさんと「ふれあい広場」を開催し、特別ゲストとして永さんに本堂で「お祈コンサート」をしていただいたのが最初でした。もう36年前のことです。

その時に、「お寺を仏事以外にもっと開放しませんか！」ということで、「落語会」を提案していただきました。落語は本来お説教をわかりやすく面白可笑しくしたもので、本堂で老若男女が膝突き合わせて笑うのが一番！ということでした。友達である入船亭扇橋師匠や柳家小三治師匠、そしてそのお弟子さん達を紹介していただきました。永さん自身も超多忙なスケジュールの合間を縫って、何度も駆けつけて頂きました。噺家さんだけでなく高石ともや、おすぎとピーコ、周防の猿舞座…いろいろな方々を紹介して下さいました。その光林寺寄席も今年で55回を迎えます。

他にも何か出来ないか？ということで、「すはんこの会」の皆と考えたのが、子どもたちの育成ということで、5月の「子どもの集い」と8月の「寺子屋合宿」です。子どもの集いは10回ぐらいで終わりましたが、寺子屋は今年で第35回目を開催しました。これまで参加した子ども達はのべ1500人程になります。このように永さんとのご縁から色々なことが生まれ、沢山の方々とのお付き合いが広がりました。本当に感謝です。



『生きていくということは 誰かに借りをつくること

生きてゆくということは その借りを返してゆくこと』

これは永さんのお別れ会で配られた言葉です。「僕は寺を出た人間だけど、歳をとるほどにやってることは、坊さんに近づいているなあ」と言って笑った顔が思い出されます。まさしくこの言葉は仏教の『報恩感謝』そのものなのではないでしょうか。

合掌

第55回光林寺寄席

柳家三三^{さんざ}独演会

ついに柳家三三師匠が光林寺寄席初登場!!!

日時 10月1日(日) 午後2時開演

前売券 ￥2,000- (当日¥2,500)

※お問い合わせは光林寺まで



↑ 柳家三三師匠

花まつり

桜咲く 4月28日、花まつりを開催しました。花まつりは仏教の開祖お釈迦様の誕生を祝う行事で「降誕会(ごうたんえ)」とも呼ばれます。(キリスト教で言えばクリスマスです。)本来は4月8日に行われる行事ですが、季節も良く、花の多いこの時期に開催しています。

当山の花まつりでは、ルンビニー苑や好地荘、松風園の利用者、八幡保育園の園児たち、計100名ほどを招いて開催しています。皆で献花・献灯し、お釈迦様のお像に甘茶を捧げ、花びらを撒き、お釈迦様のお誕生日を盛大にお祝いしました。

その他にも、八幡保育園園児の皆さんによるお歌のご披露や参加者全員での合唱など、楽しい会になったと思います。最後に住職からお菓子が配られ、みんな大喜びでした。



↑ 甘茶を捧げます



↑ 皆で歌を歌って盛り上がります

豊沢光林寺公園清掃奉仕 報告

毎年、皆様にご協力をお願いして行っております「豊沢光林寺公園清掃奉仕」を去る7月1日に行いました。今年の開山忌塔前地区である南寺林・大瀬川地区の皆様にご協力いただきました。

当日は生憎の空模様となり、ご苦勞をお掛けしましたが、事故もなく無事に作業をすることが出来ました。参加して下さいました皆様には、篤く御礼申し上げます。

菊池章一 総代組・鎌田伊惣治 総代組・高橋民雄 総代組

熊谷武忠 総代組・板垣光善 総代組

総勢21名 参加

秋季開山忌のご案内

お知らせ

◎日時 平成29年11月23日(木・祝日)

午前 9時45分 御詠歌

午前 10時30分 ご法話

午前 11時 開山忌法要

※ 秋季開山忌の塔前(当番地区)は

大瀬川 地区 です。

ご協力の程、よろしくお願い致します。



第35回光林寺てらこや合宿

今年も恒例のてらこや合宿が7月29～30日に行われました。
今年には32名の小学生が集い『絵手紙』と『手打ちうどん』に挑戦しました。

絵手紙講習では市内の絵手紙ボランティア「蟻灯の会」の会員お二人にお越しいただきご指導いただきました。「夏休みに頑張りたいこと」をテーマに大判のハガキに向かいます。

心を落ち着かせ、筆先を使って細い線を引き、筆をたたき付けるよう色を塗り濃淡や立体感を表現していくのがポイント。子ども達は花や果物、遊具の絵を描き、勉強やスポーツ、就職(高校生)など、思い思いに描き上げました。力作揃いで思わず目を奪われる作品ばかりでした。(๑ˊᵒˋ๑)

手打ちうどん作りでは粉をこねるところから延ばしや切るところまで皆で協力して進めます。少し形は不格好かもしれませんが、とても美味しいうどんが出来ました。

他にも、竹箸作りに竹馬、長縄飛びなどの伝承遊びや肝試し、朝の鐘突きや勤行、掃除など盛りだくさんの2日間となりました。

また、今回も花北青雲高校2、3年生6名がボランティアとして参加してくれました。天気も良く、子供たちも元気いっぱいでしたから、ボランティアさんにとってはだいぶ大変な経験だったかもしれませんね。子供達の体力は無尽蔵ですから…(^^)



↑粉をコネコネ…



↑包丁も使いもナカナカ



↑朝の勤行・正座



↑力作揃い



↑美味しい！！